

# Mirai研レポート

国際的な教育プログラムを研究する高校

## 「未来の学校」事業

先進的・先端的な研究開発に取り組む実践校を指定し、長野県高校教育をけん引する新たな学びの場、学びの仕組みを構築する。

5年間研究開発に取り組み、検証・評価を行うとともに、成果の普及につとめる。

国際的な教育プログラムの長所を生かした

**【飯田風越独自のカリキュラムや学びの指導・評価方法を研究開発する】**

とともに、学びの成果を活かしながら、

**【海外大学進学を実現するためのプログラムと支援体制を構築する】。**

## 国際バカロレア(International Baccalaureate)



国際バカロレア機構（本部ジュネーブ）が提供する国際的な教育プログラム。

国際バカロレア（IB：International Baccalaureate）は、1968年、国際的に通用する大学入学資格（国際バカロレア資格）を与え、大学進学へのルートを確保することを目的として設置された。世界共通の国際バカロレア試験、国際バカロレア資格の授与等を実施しています。

DP (Diploma Programme)

【3, 340校（国内：38校）】

16-19歳

所定のカリキュラムを2年間履修し、最終試験を経て所定の成績を収めると、国際的に認められる大学入学資格（国際バカロレア資格）が取得可能。原則として、英語、フランス語又はスペイン語で実施。

## DPのカリキュラム

各グループから1科目ずつ選択し、計6科目を2年間で履修。

6科目のうち、3～4科目を上級レベル（HL,各240時間）その他を標準レベル

（SL,各150時間）として履修。

なお、日本語DPでも、6科目中2科目は、英語等で履修する必要がある。

DP資格の取得には、上記を全て履修し、外部評価（国際バカロレア試験等）及び内部評価を通じて、原則として45点満点中24点以上を取得することが必要。配点は、6科目につき各7点（計42点）、3つの必修要件で計3点。

グループ名	科目例
1 言語と文学(母語)	言語A: 文学、言語A: 言語と文学、文学と演劇※
2 言語習得(外国語)	言語B、初級語学、古典語学
3 個人と社会	ビジネス、経済、地理、グローバル政治、歴史、心理学、環境システム社会※ 情報テクノロジーとグローバル社会、哲学、社会・文化人類学、世界の宗教、
4 理科	生物、化学、物理、デザインテクノロジー、環境システムと社会※ コンピュータ科学、スポーツ・運動・健康科学
5 数学	(旧カリキュラム・2020年11月の試験までの実施) 数学スタディーズ、数学SL、数学HL、数学FHL (新カリキュラム・2021年より試験実施) 数学 Analysis(HL)、数学 Analysis(SL) 数学 Application(HL)、数学 Application(SL) * 新カリキュラムは日本語でも指導可能
6 芸術	音楽、美術、演劇、ダンス、フィルム、文学と演劇※

**課題論文(EE: Extended Essay)**：履修科目に関連した研究分野について個人研究に取り組み、成果を4,000語(日本語の場合は8,000字)の論文にまとめる。

**知の理論(TOK: Theory of Knowledge)**：「知識の本質」について考え、「知識に関する主張」を分析し、知識の構築に関する問いを探究する。批判的思考を培い、生徒が自分なりのものの見方や、他人との違いを自覚できるよう促す。最低100時間の学習。

**創造性・活動・奉仕(CAS: Creativity/Activity/Service)**：創造的思考を伴う芸術などの活動、身体的活動、無報酬で自発的な交流活動といった体験的な学習に取り組む。